

ブロードウェイの振り付けについて

上記の件について、合宿でのレクチャーの内容をまとめてみました。
一部、演出班で修正した部分もありますが、基本はそのままです。
参考にさせていただき、身につけておいてください。

1. 概要

振り付けを付ける曲は以下に○をつけたの3曲だけである。

- 1 Climb every mountain
- 2 Do you hear the people sing ?
- 3 You're just in love
- 4 Maria
- 5 On the street where you live
- 6 Tomorrow

2. 基本構成&位置

- 始め ひな壇整列
- 1 曲目 そのまま
- 2 曲目 移動準備・振り付け・戻る
- 3 曲目 ひな壇
- 4 曲目 ひな壇
- 5 曲目 その場で左右のステップと、簡単な手の動作
- 6 曲目 その場で手の動きのみ

3 振り付けの詳細

○2 Do you hear the people sing? の振り付けについて

① 1曲目が終了後、「いやー、昨日はのみすぎたよ。」などと談笑しながら、散らばる。
このとき、各パート4人で1つのグループが作れるとよい。
配置に着いたら、床に座るか、ひな壇に腰掛け、低い位置になる。

② 談笑しながら前奏を待つ。
「布団が吹っ飛んだー。」などの親父ギャグを交え笑いを取ってもよい。
ただし、親父ギャグは観客に聞こえないこと。笑い声も大げさ過ぎない程度に。

③ 前奏が始まりバリトンが B.F.で歌い始めるが、多少声がかぶってもよい。
ただし、4小節4拍目の自分の出だしには乗り遅れないこと。

④ バリトン 6小節4拍目で立ち上がり、歌い始める。
7小節1拍目『hear』で拳を突き上げるポーズ。
他パートはバリトンを見る。(1動作で決める)



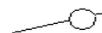
⑤ バス 9小節4拍目で立ち上がり、歌い始める。
10小節1拍目 (『beat』) で拳を胸に当てるポーズ。
座っている T1、T2 はバスの方を見る。(1動作で決める)



⑥ T2 14小節4拍目で立ち上がり、歌い始める。
15小説1拍目 (『join』) で両手を下に広げるポーズ。
バス、バリトンは片膝になり T2 を見る。T1 も T2 を見る。(可能なら1動作で決める)



⑦ T2 17小節1拍目 (『beyond』) あたりで正面 (『バリケード』) を右手で指差す。



⑧ T1 18小節4拍目で立ち上がり、歌い始める。
19小説1拍目 (『join』) で腕を上げるポーズ。

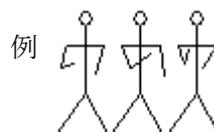


⑨ T2 19小説1拍目 (『join』) で始めのポーズ (両手を下に広げる) に戻る。

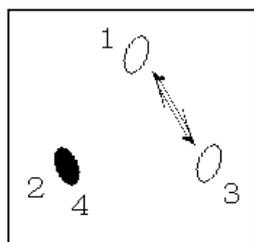


⑩ B1、B2 20小節1拍目『Free』で立ち上がりはじめる。(ゆっくり)

⑪ 全パート 21小節1拍目 (『hear』) で各自小ポーズ。
(腕は肩より下)



- ⑫ 台の上の人 29小節1拍目（『give』）より舞台の上へ移動。
 台の下の人 29小節1拍目（『give』）より舞台両脇（中央を空ける程度）へ移動。
 このとき、1拍目（右）を強く踏み、1拍に1歩ずつ移動することが望ましい。
- ⑬ 全パート 33小節中には配置位置へ移動が完了していること。
 ただし、まだ足踏みはしている。
 34小節1拍目（『France』）で足を止める。
- ⑭ 台の下 35小節1拍目（『hear』）から行進開始（右から）。舞台中央、三角の位置へ。
 やはり1拍に1歩ずつが望ましい。
- ⑮ 台の下 38小節中には配置に着くこと。
 39小節1拍目（『beating』）から（右1）を前へ出し三角のステップを始める。



- ⑯ 台の下 41小節3拍目（『Start』）（右）で足を止める。（3回群集行進を行う）
- ⑰ 全員 47小節1拍目（『Ah』）を決めたら、徐々に右腕を突き上げる。（ゆっくり）
 48小節3拍目で腰を少しひねり、歌い切るとともにポーズを決め、静止。
- ⑱ 指揮者が手を下ろすタイミングでポーズを解き、台の下の方は台上まで移動。
 （きびきびと動くことが望ましい）

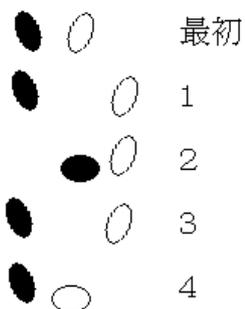
○5 On the street where you live の振り付けについて

A 以下の動作は全パート同時に行う。

ただし、1動作は楽譜上の2拍到相当する。(4動作で2小節)

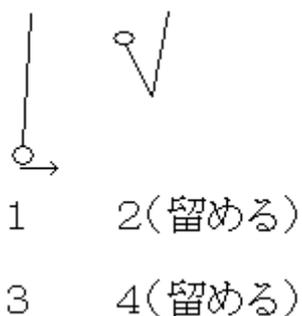
基本ステップについて

以下の4つのステップの繰り返し。



手の動きについて

1つ目と3つ目に右手を下げ、
2つ目と4つ目に右手を同じ位置に置く。



この両方を同時に行う。(先生により1日5分程度練習することが推奨されている)

B 詳細

- ① 全パート 5小節1拍目 (『often』) からステップ動作(右1)を始める。
- ② 全パート 20小節1拍目 (『live』) でステップ動作を停止(右足と手を戻す)。
- ③ T1、T2、バリトン 36小節4拍目 (『and』) から開いた右手を上げていく。
バス 37小節3拍目 (『and』) から開いた右手を上げていく。
(手は上向き、開いたまま上で留める)
- ④ 全パート 38小節4拍目 (『ing』) のあたりから手を胸に引く。
(手は上向き、開いたまま胸で留める)
- ⑤ T1、バリトン 40小節3拍目 (『just』) から開いた手を前に出す。
T2、バス 41小節3拍目 (『just』) から開いた手を前に出す。
(手は上向き、開いたまま上で留める)
- ⑥ 全パート 43小節1拍目 (『near!』) より手を下げる。

- ⑦ 全パート 5 3 小節 1 拍目 (『step』) よりステップ動作 (右 1) を始める。
※ 振り付けからは T1 以外との指示だが、全パートの方が統一感があると思われる。
ただ実際問題 T1 はオブリガートなので、動作に無理が生じるなら T2、バリトン、
バスの 3 パートで行う。
- ⑧ 全パート 6 8 小節 4 拍目 (ダブルバー) でステップ動作終了。
(実際には 6 9 小節 1 拍目で直る動作が必要)
- ※ 振り付けの指示はここまでだが、以下の追加動作が要求されることが考えられるので、
心の準備はしておいたほうがよい。
- 追加 1 8 4 小節 4 拍目 (『and』) から 9 1 小節 1 拍目 (『near!』) までの手の動作。
- 追加 2 1 0 1 小節 1 拍目 (『stop』) から 1 1 7 小節 1 拍目 (『ー』) までのステップ動作。

○6 Tomorrow の振り付けについて

- ① T1 3 1小節4拍目 (『to-』) で右手人差し指を伸ばした手を胸の辺りに準備。
3 2小説1拍目 (『morrow』) で指を前に突き出す。
- ② T2 3 2小節2拍目裏 (『to-』) で右手人差し指を伸ばした手を胸の辺りに準備。
3 2小説3拍目 (『morrow』) で指を前に突き出す。
- ③ バリトン 3 2小節4拍目裏 (『I』) で右手人差し指を伸ばした手を胸の辺りに準備。
3 2小説3拍目 (『love』) で指を前に突き出す。
- ④ バス 3 3小節2拍目裏 (『to-』) で右手人差し指を伸ばした手を胸の辺りに準備。
3 3小説3拍目 (『morrow』) で指を前に突き出す。
- ⑤ 全パート 3 3小節4拍目裏 (『you're』) で右手を広げて上向きに返す。
- ⑥ 全パート 3 4小節4拍目裏 (『a』) でつかむ。
- ⑦ 全パート 3 5小節1拍目 (『way』) で胸に手を当てる。
- ⑧ 全パート 3 6小節で腕を下ろす。
- ⑨ 58小節4拍目 (『to-』) ～6 2小節3拍目 (『way』) まで①～⑧をくり返す。
- ⑩ 全パート 6 7小節1拍目 (『way』) で両手を下に広げる。